

労働災害防止推進大会

と き 令和2年1月16日(木)
ところ ホテル ハイマート

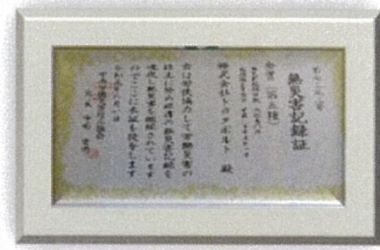


高田労働基準協会

中小企業無災害記録証 受賞企業のご紹介

達成日順

金 賞
(第五種)



株式会社 トヨタボルト

様

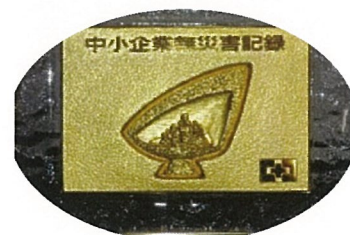
記録日数 6, 450日
記録起算日 平成 5年11月9日
記録樹立日 平成30年 5月1日
授与日 令和元年8月1日

金 賞
(第五種)

アリサワファイバーグラス
株式会社

様

記録日数 2, 700日
記録起算日 平成20年 8月12日
記録樹立日 平成30年10月13日
授与日 令和元年9月1日



労働災害防止推進大会次第

1 開会あいさつ

高田労働基準協会会長

東北電力(株)上越電力センター

所 長 堀越 和宏

2 来賓祝辞

上越労働基準監督署

署 長 松本 直樹 殿

3 無災害記録証ご紹介

4 指導事項

上越労働基準監督署

副 署 長 金丸 浩也 殿

上越労働基準監督署

安全衛生課 長 後藤 欽司 殿

5 公 演

獅子舞 祝獅子會 「来福舞」

津軽三味線 長谷川裕二 三絃会

6 大会宣言

高田労働基準協会 衛生部会長

日鉄工材株式会社

常務取締役 玉巻 秀泰

閉 会

7 懇親会



大会宣言

～ 労働災害防止の誓い ～

私達が職場での日々の仕事に励むのは、先ずは自分たちの生活を維持し、それを一步一步より良いものにしていき、自分たちの仕事は何らかのかたちで社会を発展させること、社会貢献ができることにあるが、日々の仕事における労働災害は依然として後を絶たないのが現状であり、とりわけ、令和元年において、上越労働基準監督署管内では、2名の方の尊い命が失われた結果となっていることは慙愧に堪えない。

私達の崇高な目標である「労働災害はあってはならない」、「起こしてはならない」を達成するため、職場における災害発生につながる潜在的要因も含めて取り除き、常に安心して働ける環境を保つことは、単に労働者を保護するためばかりでなく、経営を進展させるためでもあり、ひいては我が国の産業を発展させることにつながることを肝に銘じなければならない。

職場の安全や労働者の健康を確保するには、経営トップ自ら強い意志で「災害ゼロ」を表明するとともに、労働者一人ひとりが参加する安全衛生活動のさらなる活性化とともに、職場での安全意識の高揚を図り、災害発生リスクへの感受性を研ぎすまることが重要である。

よって、ここに決意も新たに労働災害防止のため誓うものである。

- 一 人命尊重を第一とし、あらゆる状況において安全衛生管理を優先する。
- 一 経営トップは自ら率先して心身両面にわたる健康づくりと、効果的な自主的安全衛生管理活動の強化を図る。
- 一 リスクアセスメント、KY活動など「安全の先取り」を活性化し、潜在するリスクの排除、改善に努め、安心安全な職場を実現する。

令和2年1月16日

上越労働基準監督署管内
上越市・妙高市事業所一同